

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（医療法人せいわ会 登美ヶ丘リハビリテーション病院 第1報）

医療法人せいわ会 登美ヶ丘リハビリテーション病院の1つの入院病棟において、入院患者4名及び職員3人の感染が判明しました。
感染状況及び調査結果から、院内感染（クラスター）事案であると判断しました。

1 発生場所

医療法人せいわ会 登美ヶ丘リハビリテーション病院
（所在地 奈良市中登美ヶ丘6-12-2）

2 感染者の概要

(1) 経緯

11月23日、病院内の1つの入院病棟に勤務する職員が咳嗽等を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。その後当該入院病棟の職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者4人及び職員3人（初発感染者1人を含む）の感染を認めました。

(2) 感染者（計7人）

ア 入院患者4人（市内4人）

【内訳】性別：男性4人

年代：60代1人、70代1人、80代2人

イ 職員3人（市内3人）

【内訳】性別：男性1人、女性2人

職種：医療技術者3人

年代：20代3人

3 病院の対応

・ 11月27日～

- ・ 当該入院病棟の消毒を実施。
- ・ 感染予防策の強化、徹底。
- ・ 当該入院病棟の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 当該入院病棟の新規入院を中止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。